

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	プレゼンテーション I (CH)		(TCR202)
講義名（コード）	TCR_プレゼンテーションI_C		(TCR202C)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	塩見 知恵子	時間数	30
成績評価教員	塩見 知恵子	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が就業後の課題遂行能力を高めるために、幅広くかつ抽象的な日本語の話題でやりとりができるようになる。
全体の内容と概要	自分自身について振り返りながら、日本語の正しい使い方を学ぶ。
授業時間外の学修	授業内で学んだことを復習する。
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	インターンシップ情報を得ることができる	ガイダンス（年間授業スケジュール） Unit 1 就活の準備 1課 インターンシップの情報を得る
2	インターンに応募することができる	Unit 1 就活の準備 2課 インターンシップに応募する BJT聴読解
3	日本のビジネス文化について自ら考えることができる①	Unit 1 就活の準備 ケーススタディ 1 カラスの集団？就活ルックって？ BJT聴読解
4	履歴書、自己PR文を書くことができる	【書く練習】履歴書、自己PR BJT聴読解
5	インターンシップに参加することができる①	Unit 2 インターンシップ 3課 インターンシップに参加するー1 BJT聴読解
6	インターンシップに参加することができる②	Unit 2 インターンシップ 4課 インターンシップに参加するー2 【書く練習】送付状、封筒
7	日本のビジネス文化について自ら考えることができる②	Unit 2 インターンシップ ケーススタディ 2 「ほうれんそう」って必要？ BJT聴読解
8	【課題】	敬語表現
9	学生時代に熱心に取り組んだことを説明できる	【書く練習】学生時代に熱心に取り組んだこと BJT聴読解
10	面接を受けることができる①	Unit 3 就職の面接 5課 面接を受けるー1 BJT聴読解
11	面接を受けることができる②	Unit 3 就職の面接 6課 面接を受けるー2 【書く練習】メール
12	日本のビジネス文化について自ら考えることができる③	Unit 3 就職の面接 ケーススタディ 3 私の意見は正しいのに BJT聴読解
13	春学期の復習	復習 期末試験対策 BJT聴読解
14	期末試験	期末試験
15	期末試験解説	期末試験解説

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	ロールプレイで学ぶビジネス日本語
参考文献・資料等	BJT聴解・聴読解、学生手帳
備考	